



## 青野 光 議員

### 防災・減災対策を問う

#### 問

① 標高表示板取付業務の表示板の材質・サイズ・何枚作製するのか。また取付場所は全市内か。

② 避難場所について、民間高層住宅を一時避難場所になるよう、順次所有者への了解交渉を。

#### 答

総務部長

① 本庁地区から双海地区にかけての標高10m以下の区域で、電柱や公共的施設に標高を記した縦45cm、横30cm程度のステレンス製表示板を250枚設置予定で、標高4m以下の区域は150m四方で1本、4m～10mの区

域では300m四方で1本の割合を基準に設置したい。具体的な設置に当たっては、地元自主防災会長や区長等と協議しながら、最も効果的と考えられる場所に設置していく計画である。

② 堅固な中高層建物を緊急的、一時的な避難場所として利用することは有効である。

既に独自に津波避難ビルを指定している自主防災会もある。今後、東南海・南海地震に関する被害想定等が示され、本市での被害の予想が明らかになれば、津波対策の選択肢の一つとして検討したい。

### 市の公用車及び駐車場の使用状況を問う

#### 問

① 安広団地南側駐車場は公用車置場であるが公用車の表示が、ごくわずかなのは何故か。

#### 答

岡井副市長

② 職員には通勤手当が支給されている。全職員は有料駐車場に対応をされているのか。

① 確認したところ公用車のステッカーを添付した車はほとんどない状況である。市民等外部の誤解を招かないためにも、原則全公用車にステッカーの添付等を早急に対応したい。

② 有料駐車場の利用状況は、本庁勤務80人、中山地域事務所11人、双海地域事務所15人で、この人数には個人で契約している職員は含んでいない。

本庁地区の幼稚園・保育所、双海地区の保育所は、敷地内等の駐車で駐車料金は徴収していないが、中山地区の幼稚園・保育所は、月5000円の5台分を支払っている。今後、検討して不公平のないようにしたい。

### ため池の改修状況を問う

#### 問

① 上吾川の八幡池は未改修であり、近くに郡中学校がある。登下校時に被災の危険があり、初動避難訓練が最重要では。

② 三秋大池と併せて早急に事前調査及び計画は喫緊の課題である。考えは。

#### 答

教育委員会事務局長

① 現在学校では、年3回程度避難訓練を行っているが、これまで上吾川八幡池の決壊を想定した避難訓練はしていない。今後作成されるため池ハザードマップを参考にし、地域とも連携し、実効性のある避難訓練を行うよう指導したい。

#### 答

産業建設部長

② 三秋大池が1809年、上吾川八幡池が1600年に築造され、老朽化と下流に民家が多いことから、今後全面的な改修が

必要となってくる。改修は長期計画の予定となっているが、いつから行うかなどの具体的な地元との協議には至っていない。受益面積規模から県営事業で実施できるが地元負担金が7%以上になり、地元から要望があった場合には理解が得られるよう協議を進めたい。

地元役員による日常点検、県と市による定期点検を行っているが、漏水等で緊急を要する場合には受益者の協力を得て早期改修できる措置をとっていく。



伊予市上吾川の八幡池